



宿場一夜夢街道

古市地蔵盆協賛

藤山築城400年祭事業参加

8月23日～24日 (23日は一部のみ) 午後6時～9時

主催：古市自治会・古市パワーアップ実行委員会



古市地蔵盆 特設駐車場



8月24日
17:00～21:30
上記日時のみ利用可
入口貼紙あり



アクセス

JR宝塚線古市駅下車すぐ
神姫バス古市下車すぐ
舞鶴自動車道
丹南藤山ICから南下 10分
三田西ICから北上 20分

くわしくは

古市自治会ホームページへ
<http://fumiichi-ji.sasayama.jp/>

協力

藤山築城400年祭実行委員会

ふるいちの一年 いもいも

十日戎

1月10日



◇「村の南東の谷に居る我れを丁重に祀れば街が栄える」とのお告げがあり、村人が訪ねて行くと、清水岩の上に蛭子の形をした石があり、持ち帰って路傍に祀っていたところ、たいそう街が繁盛した。今の場所に祀られたのは嘉永年間で、現在の社殿は明治30年に建立された。藤山では一番賑やかな十日戎として伝わる。

地蔵盆

8月23日～24日



◇天保14年7月に、播州吉川の熊谷から勧請された日限地蔵尊。普賢は宗玄寺境内に祀られているが、地蔵盆の時には街道筋にまつられる。

日限地蔵(ひぎりの) (俳歌)
古市
宗玄寺
村内安全
蛭子山
ふもとの里の
すゑながく
たからふるいち
守らざるなん

蚤がとギャラリー



◇古市地蔵盆に協賛展示して開かれる。本人が楽しみ、その楽しみを皆さんにお裾分け。旧街道をそぞろ歩きしながら楽しんでいただけたら...

8月23日～24日
午後6時～9時まで
(23日は一部のみ)

秋風と音と光の夕べ



◇旧街道が風鈴の音と灯りで飾られる。趣向を凝らした一点ずつが、秋の一夜の夢枕。街かどギャラリーの中秋展。

10月第3日曜日
午後6時～9時まで
一斉灯りの夢枕
One day night Dream in Fumiichi

義士祭

12月14日



◇昭和7(1932)年、古市村長が会長となり、不破数右衛門との縁を訂起こしの一大事業とした。巨大な顕彰碑が建てられ、村を挙げての義士祭が始まった。戦後一時休止されたが、昭和30(1955)年に地域の子ども会の行事として復活した。街道の古市名物である。

子ども義士行列
午後2時頃から町内を練り歩く

除夜

12月31日



◇昭和50(1975)年に再建された鐘が毎夕の刻を告げる。除夜には多くの人が撞きに連れられ、抹茶の接待もあり、一年の出遣いが結ばれている。

午後11時30分から
ぜんさい抹茶接待あり

小林家住宅

◇江戸時代から伝わる旧家の建物で、明治2(1869)年に起こった百姓一揆の刃物堂も残されている。多くの名士が寄寓したと伝わっている。

常夜灯

◇明治4(1871)年に建立された。宿場街道を往来する旅人と村内安全を祈念して建てられたものとされる。常夜灯は伊勢参りと関係があるという説もあるが古市では定かではない。

庚申堂

◇昭和初期に祀られはじめた。「庚申さん」と呼んで親しまれ、近隣の有志による庚申祭が、5月の庚申の日に行なわれる。前の池は「蛭子池」という。

宿屋「米屋」跡

◇江戸末期から明治にかけての古市の宿屋である。江戸時代には十数軒の宿屋があり、多くの旅人や文人などが古市を通っていった。

今田銀行跡

◇今田銀行古市支店として明治25(1882)年から使われていた。土蔵造りの建物は当時のままの外観を残している。

元蛭子

◇天文年間、お告げにより蛭子の石像が見つかった場所といわれる。それに因んでこの谷は蛭子谷と呼ばれている。

妙興堂

◇松尾山高山寺から明治14(1881)年に現在の地に移設された。江戸時代から「二十六夜」信仰の場所としても村人に親しまれてきた。

石橋稲荷と愛宕社

◇文政12(1800)年に京都吉田家から正式に神号を授与された稲荷社。土地の名前で「石橋稲荷」と呼ばれている。この山の頂上には愛宕社が祀られている。

大石桜と野仏

◇大きな山桜は「大石桜」と親しまれ、桜協会の指定木になっている。傍ら古い野仏が祀られている。この山沿いの細い道は昔の大原街道の名残である。



大石地蔵

◇道路から一段登ったところに「大石地蔵」が祀られている。明治初期に崇拝として造られた道に沿っている。当時この道は「新道」と呼ばれた。祀られている地名で「大石地蔵」と親しまれている。

社の立石と道筋元標

◇文化14(1814)年に建てられた。古市は京・丹波・但馬・若馬・播州との交通の要に位置していた。◇ここには「古市村道筋元標」もあり、伊能忠敬の測量の基点でもあった。

えびす屋旅館跡

◇創業は明治以降であるが、2階の縁には手すりがあり、潮上りの手拭いが干されたのであろう。蛭子神社の前にあるので「えびす屋」と呼ばれた。

日限地蔵(ひぎりの)

◇「〇〇日迄」と日を持って舞掛けると叶えられるところから「日限地蔵」と呼ばれる。速くからもお参りがある。この地蔵堂には般若様・お大師様・お薬師様も一緒に祀られている。

◆おねがい ◆展示以外の家の中の撮影はご遠慮ください。 ◆夜間イベントのフラッシュ撮影はご遠慮ください。 ◆一般民家への立入りや覗き込みはお断りいたします。 ◆くれぐれも交通車両にご注意ください。